



井本商運株式会社

住所：〒650-0035 神戸市中央区浪花町 59 番地
神戸朝日ビルディング 19 階
電話：078-322-1600

プレスリリース カテゴリー：[輸送量新記録]

2018年7月2日発信

報道関係者各位

累計輸送量が 800 万 TEU を達成

～大型化・定曜日サービス化の推進で創業 45 年目に～

井本商運株式会社（本社：神戸市、井本隆之社長）は、1973 年（昭和 48 年）に創業して以来、45 年目にあたる 2018 年 7 月 1 日を以て、累計輸送量 800 万 TEU を達成しました。

当社は、1973 年（昭和 48 年）6 月に神戸に創業し、神戸～門司間で外洋タグボートとバージを使った不定期のコンテナフィーダー輸送を始めました。初年度の輸送量は 480TEU でしたが、徐々に取扱いを増やし、1991 年度に累計 100 万 TEU を達成しました。その後、749G/T への大型化などを背景に、2014 年度には累計輸送量 600 万 TEU、2016 年度には 700 万 TEU を達成して以来、2 年弱で 800 万 TEU の達成となりました。

当社は、2013 年 11 月には 400TEU 型のコンテナ専用船「さがみ」を投入するなど一層の大型化を進め、更に 2015 年 12 月には 600TEU 型の「なとり」を投入して「東京/横浜-神戸-門司/博多航路」を定曜日サービス化するなど、国内定期航路の抜本的強化・拡充に日々取り組んできました。2018 年 6 月からは、同航路を週 2 便化することでさらに利便性を高め、輸出入コンテナのフィーダー輸送の強化のみならず、トラックドライバー不足に伴う国内長距離輸送のモーダルシフト需要に応えていく体制としました。（スケジュールは次の通り）

■「京浜～阪神～北部九州航路」の週 2 便化

「なとり」 東京/横浜（水）-神戸（金）-門司（土）-博多（日）-神戸（月）-東京/横浜（水）

「しげのぶ」 東京/横浜（土）-神戸（月）-博多（火）-ひびき/門司（水）-神戸（木）-東京/横浜（土）

当社は、今後も「国際基幹航路の我が国への寄港の維持・拡大」を目的とした国際コンテナ戦略港湾政策に沿って、広域からの貨物集約を推進するためにフィーダー網・輸送力の強化を目指し、輸出入フィーダー貨物と国内貨物（動脈・静脈）の共同幹線輸送を可能にすることで、我が国流通のさらなる省エネ化、低コスト化、多ルート化に寄与していく所存です。

<600TEU 型「なとり」2015 年 12 月竣工>



<会社概要>

資本金：95 百万円
事業内容：内航海運業
設立：1973 年（昭和 48 年）
本社：神戸市
社長：井本隆之
売上：109 億円（2017 年度）

<本件に関するお問い合わせは、管理部 大橋までお願いします。>

TEL：078-322-1607 FAX：078-322-1620 E-mail：ohashi@imotoline.co.jp